

施政方針の概要・代表質問・一般質問 (1)

施政方針の概要

6 月定例会では、施政方針に対する代表質問と一般質問を行いました。質疑応答に関する資料として施政方針の概要(主な項目)を掲載します。
なお、施政方針の内容は市報6月1日号に掲載しているほか、両庁舎の情報公開コーナー、各図書館、ホームページにて全文をご覧いただけます。

- 「基本的な考え方」
・ 政権公約に掲げた42の目標と基本理念の実現に向けて基礎づくりに取り組む。
「基本的な政治姿勢」
・ 3期12年の多選自棄を宣言
・ 市長車の廃止
・ 市長、常勤特別職、教育長の退職金を20%削減
「情報公開・市民参加・説明責任」
・ 車座集会の実施
・ 予算編成方針の公開
・ 予算編成過程の情報公開
等について調査研究を開始

- ・ 財政白書の作成
・ ホームページの充実
「魅力あるまちづくりの推進」
・ ひばりヶ丘駅周辺のまちづくりの推進
・ 地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定
「まちづくり条例」制定に向け準備を開始
・ 保谷駅南口地区市街地再開発事業の推進
・ 保谷駅のバリアフリー化
・ 都市計画道路の整備
「子育て、健康長寿の推進」

- ・ 北原児童館とみどり保育園の建てかえ
・ 田無保育園の建てかえに向けた実施設計
・ 住吉福祉会館の建てかえに向けた実施設計
・ 地域型在宅介護支援センターの開設
・ 認知症高齢者グループホーム2カ所の整備
・ 知的障害者グループホーム2カ所の整備
・ 各種検診事業等の充実
・ 近隣4市による平日昼夜の小児救急医療事業の実施

- 「みどりの創造とリサイクルの推進」
・ 下野谷遺跡の用地取得と公園化に向けた実施設計
・ 東大農場移転に関する市民参加検討組織の設置
(仮称)リサイクルプラザの建設工事着手を1年延ばし施設機能を再検証
「防災・防犯等と地域の底力」
・ 災害対策の計画的推進
・ 溢水対策等の計画的推進
「教育・スポーツ・芸術文化振興」

- ・ 青嵐中の建てかえ工事着手
・ 田無四中の校舎耐震補強工事着手
・ 明保中体育館大規模改造工事着手
・ 田無小、芝久保小の体育館大規模改造工事実施設計
・ 言語の通級指導学級の施設整備の推進
・ 障がい(言)児の介助員設置の積極的検討
・ 小学校のパソコン配備の計画的推進
・ 総合型地域スポーツクラブの開設

- ・ スポーツ振興計画策定に向けた検討
・ 芸術文化振興条例の検討
「産業・NPOなどの振興」
・ 地元産農産物のPR
・ 地産地消の仕組みづくり
・ 体験農園2カ所の設置
・ アニメ企業等との連携の調査研究
「行政改革の推進」
・ 市民の納得が得られるサービスへの提供、「強固な財政基盤の確立」、改革の推進力の維持強化」を柱とする第二次行政改革大綱を策定

自由民主党 『財源なきマニフェスト』 基金の食いつぶしと 市民負担の押しつけか？

平井 勝 大塚 光 稲垣 裕二 浅野 高司 酒井 澄

【質問】 厳しい財政状況下、このままでは2年先には基金が底をつくことが想定される。対応策について問う。
【市長】 職員定数の削減、徴収率向上、受益者負担の適正化、補助金の見直しにより新たな財源を生み出す。
【質問】 行政改革推進委員会の答申を尊重するのかが、市長の答申を高く評価し、尊重していく。
【質問】 8月の大綱策定に当

たり、事務事業全般についての民間委託などの実施時期・定員適正化・組織編成はどのように考えるのか。
【市長】 これから大綱を検討する。検討結果をお待ちいただきたい。
【質問】 財政健全化に向けた取り組みはどうするのか。
【市長】 行政改革を進めるに当たってわかりやすい形で公表し、可能な限り市民の意見を取り入れる。

【質問】 タウンミーティング即実施は、開始時期・手法について問う。
【市長】 7月から19地区で実施したい。可能な限り小学校を利用し、平日夜間や土曜の午後等にテーマを定めず地域の声を聞きたい。開催状況はHPに公表予定。
【質問】 市長車廃止による費用対効果について問う。
【市長】 環境に配慮や経費の削減を目的とする。個人的

には健康管理にも大変いい。
【質問】 一党一派に偏しない市政運営をマニフェストに掲げているが、都議会議員選挙には、推薦・応援弁士として参戦するのか。
【市長】 推薦については一切考えていない。
【質問】 市道等の新設・拡幅について問う。
【市長】 生活道路の整備を進めるため、道路整備計画・交通計画を18年度に策定する予定。
【質問】 かえて通りの電線地中化を積極的に進めると明言しているが、実現は。
【市長】 今後必要性を検討し、事業計画に位置づけて整備していきたい。
【質問】 建築確認事務を都から移管する考えはないか。

【市長】 まちづくりの現状、財政状況等を踏まえ、実施に向け引き続き検討したい。
【質問】 犯罪のない安全なまちづくり条例の今後の実施策について問う。
【市長】 防犯推進会議を軸に、防犯団体のネットワークづくりを考えている。
【質問】 生活習慣病予防の各種がん検診事業に前立腺がん検診を加えられないか。
【部長】 他団体の情報収集や医師会との協議を進め、実施に向け検討していきたい。
【質問】 乳幼児医療の無料化、段階的拡充は、いつから行うのか。
【市長】 段階的に所得制限を廃止していくことを検討。
【質問】 障害児の介助員設置の1年以内の実現は。

【市長】 創意工夫を凝らしながら年度内の実現に努める。
【質問】 下野谷公園と周辺地域について、都との連携はどうするのか。
【市長】 都と協力して自然が回復し、遺跡の学習ができるような場になりたい。
【質問】 学校現場における国



郷土資料室の展示室 (西原町4丁目)

【市長】 説明はなかった。残念だ。
【質問】 障害者自立支援法を見据えて、市としてどんな施策を考えていくのか。
【市長】 法案審議の最中だ。方向が見えたら基本方針を示す。障害者の様態に合った福祉サービスを提供していく。土地や建物を望む障害者団体にはきちんと提供する。家賃補助的なものは

市長の言葉は重い。 権限と責任の自覚を！

無所属 森 輝 雄

【質問】 行革審の答申に「満足と納得」との表現があった。「納得できる行政」は私の最大の主張。今は財源に限りがあり、満足より以上

に納得できる行政が求められている。情報公開、説明責任はそのためだ。市長の考えを聞きたい。
【市長】 100%の満足ができません。100%の満足ができません。100%の満足ができません。

くても納得できる政治というものには賛成だ。その手法としてマニフェストをつくった。4年間の結果で評価してほしい。



【質問】 住吉福祉会館と保谷駅南口の見直しはできなかつた。言葉が現実とかけ離れているのではないか。コ

【市長】 計画は一定の積み上げがなされ、8合目くらいまで来ていた。その先をどうするのかで判断した。
【意見】 コンシェルジュという言葉が出てきた背景は答えず、政策官庁の具体的な

やめ、その分人やサービスにかける体制をつくりたい。
【意見】 地域に住む障害者の生活を支える視点が重要だ。そんな答弁と受け取った。
【質問】 児童虐待防止のシステムをどう機能させるのか。
【市長】 協議会を通じて関係機関との連携を強化し、虐待防止、並びに早期発見、的確な対応に努めたい。